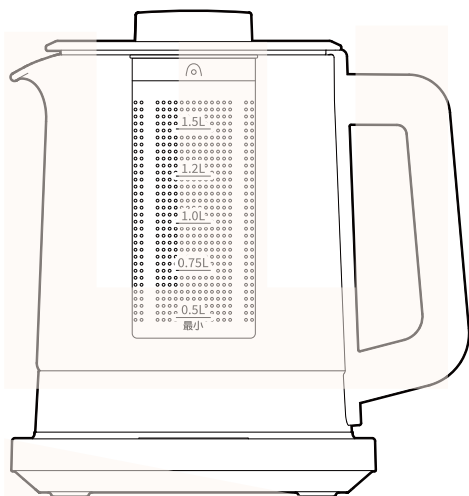


THANKO

型番:SGEKWSTB

取扱説明書

version2.0 i



安全上のご注意	2～4
本体各部名称 / 付属品	5
セットの仕方	6～7
モードの選択 / 各種モード仕様一覧	8
加熱時間・保温温度の設定	9
予約の設定 / お湯を沸かす	10
蒸し器の使い方	11
まとめ	12
使用后	13
お手入れ	14
困ったときは / 点検のお願い	15
製品仕様	16
サポートのご案内	16

このたびは本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この商品を安全に正しくお使いいただくために、お使いになる前に
この取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
お読みになった後は、お手元に置いて保管してください。

保証期間：購入日より 12 ヶ月

家庭用

日本国内専用

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。

●表示の説明



警告

取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。



注意

取り扱いを誤った場合、傷害を負う、または物的損害が発生することが想定される内容です。

●お守りいただく内容を、次の区分で説明しています。



禁止（してはいけない内容）を示します。



強制（実行しなくてはならない内容）を示します。

- ・火災、感電、怪我などの事故を未然に防ぐために、「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ・ご使用前に、この「安全上のご注意」全てをよくお読みのうえ、正しく使用してください。
- ・お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。
- ・他の人に貸し出す場合は、いっしょに取扱説明書もお渡しください。

警告



改造や分解をしない。修理技術者以外の人は分解したり、修理をしない。

火災・感電・怪我の原因。

修理は弊社サポートまでご相談ください。



本体・電源コードを水につけたり、水をかけたり、丸洗いしない。

ショート・感電・火災・故障の原因。



交流 100V 以外では使用しない。

火災・感電・故障の原因。



お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いておこなう。

感電・発火・故障の原因。



電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く。

感電・発火の原因。



使用時以外は差込プラグをコンセントから抜く。

怪我ややけど絶縁劣化による感電・漏電火災の原因。



ぬれた手で、電源プラグの抜き差しをしない。

感電・怪我のおそれ。



電源コードに蒸気をあてない。

火災・感電・発火の原因。



電源プラグは根本まで確実に差し込む。

火災・感電の原因。



電源プラグの刃および刃の取り付け面に付着したほこりはふき取る。

火災・感電の原因。



電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねて使用しないでください。また重い物を載せて使用しないでください。

電源コードが破損し、火災・感電の原因。



アースを必ず取り付ける。

故障や漏電時、感電の原因になります。アース工事は、必ず電気工事店などに依頼してください。（工事費は本体価格に含まれません）



電源コードが傷んでいたり、コンセントの差し込みが緩いときは使用しない。

感電・ショート・発火の原因。



電源プラグをなめさせない。

感電・怪我の原因。特に乳幼児には触れさせないように注意してください。



子どもや不慣れな方だけで使わせたり、乳幼児の手の届くところで使わない。

火傷・感電・怪我の原因。



穴・すき間・開口部に指を入れたり、ピンや針金などの金属物を入れない。

火傷・感電・やけどの原因。

安全上のご注意

必ずお守りください

⚠ 警告



使用中は、無理にふたを開けない。移動させない。

火傷・怪我の原因。



本体を持ち運ぶときは、充分冷めてからおこなう。

火傷・怪我の原因。



通電したまま放置するなど、使用中にその場を離れない。

火災・発火・発煙の原因。



注ぎ口や蒸気口に触れたり、手や顔を近づけない。

感電・怪我のおそれ。



直火（ガス台など）や電磁調理器（IH クッキングヒーターなど）電気ヒーターなどの上に載せない。

火災・発火・発煙の原因。



蓋は確実に閉める。

お湯が吹きこぼれて、感電・火傷・怪我の原因。



製品に異常が発生した場合は、すぐに使用を中止する。

製品に異常が発生したまま使用を続けると、発煙・発火・感電・漏電・ショート・怪我などの原因。

・電源コードや電源プラグがふくれるなど、変形、変色、損傷している

・電源コードの一部や電源プラグがいつもより熱い

・電源コードを動かすと通電したりしなかったりする

・本体がいつもと違って以上に熱くなったり、焦げ臭いにおいがする

・本体が動作しない など

上記のような場合は、すぐに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店またはサポートセンターまでご連絡ください。



屋外で使用しない。

漏電・感電の原因。



転倒しないように注意する。

お湯がこぼれて、火傷・怪我の原因。



氷を入れて保冷用に使わない。

結露が生じ、感電の原因。

⚠ 注意



不安定な場所や熱に弱い敷物の上、火の近く、燃えやすいものの近く、すべりやすい場所などでは使用しない

怪我・火災の原因。



缶詰や瓶詰などを直接加熱しない

破裂や赤熱して、火傷・怪我のおそれ。



壁や家具の近くで使用しない

蒸気または熱で壁や家具を傷め、変色・変形の原因。



電源ケーブルを持って本体をひきずらない

故障・事故の原因。



お手入れは充分冷めてからおこなう

火傷・怪我の原因。



水まわり、風呂場など水のかかる場所では使用しない

ショート・感電・火災の原因。



沸騰中注ぎ口に手や顔、水気に弱いものを近づけない

怪我・火傷・故障の原因。



次のような場所では使用しない

・火気（コンロ・ストーブ）などの近くや直射日光のあたる所

・高温（40 度以上）になる所

・ほこりや金属片の多い所

・油・油煙・引火性のガスのある所

・雨や水のかかる場所や湿気の多い所



製品の上に不安定なもの、花瓶など水を入れた容器をのせない

感電・ショート・発火の原因。

安全上のご注意

必ずお守りください

⚠ 注意



使用中は本体から離れない。
発火のおそれ。



水やだし汁を沸かすときは、ふきこぼれに十分気を付ける。
感電・ショート・火災・火傷・故障の原因。



空だきをしない。
変形・変質・故障の原因。



ふたを開けるときは蒸気に注意する。
火傷のおそれ。



長時間過熱したときはふたに素手でふれない。
変形・変質・故障の原因。



使用中や使用後しばらくは、高温部に触れない。
火傷の原因。



重曹などの熱に反応して発泡するものは使用しない。
火傷・故障の原因。



本体を落としたり、変形させたりしない。
故障の原因。



お手入れは本体が冷えてから行う。
火傷の原因。



専用の電源プレート以外は使わない。
火災の原因。



使用中や使用後しばらくはカーテンや新聞紙などの燃えやすいものが接触しないようにする。
火災・発火の原因。



使用中や使用後しばらくは、フローリング・畳・絨毯・熱に弱い敷物（テーブルクロスなど）の上に置いたり、持ち運んだりしない。

床面や敷物が熱で変色・変質したり火傷・発火・火災の原因。



ふたを持って移動しない。
落下による怪我・故障の原因。



揚げ物・焼き物・炒め物をしない。
油を入れると高温となり、破損・故障の原因。



市販のタイマー機器を接続して使用しない。
故障の原因。



ふたなどは付属品以外のものを使用しない。
破損・故障の原因。



湯沸かし中は移動させない。
火傷の原因。

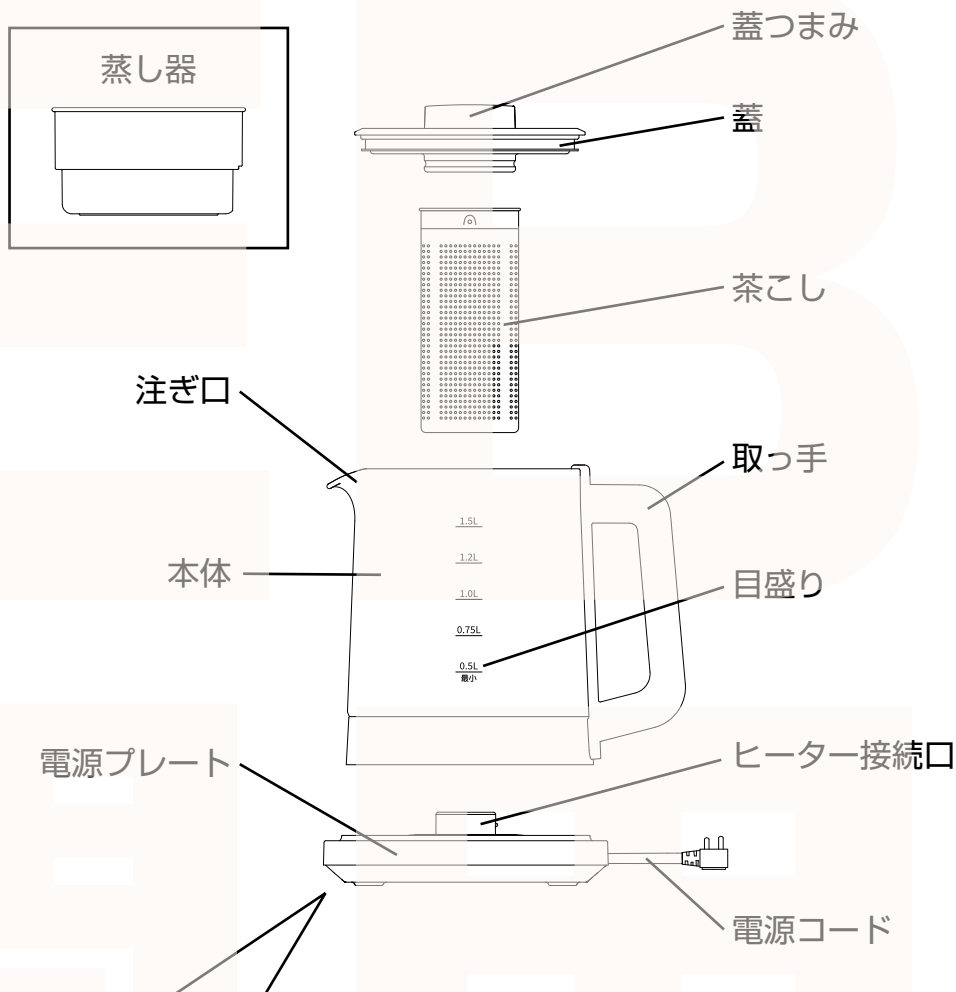


湯沸かし中はお湯をつぎ足さない。
火傷の原因。

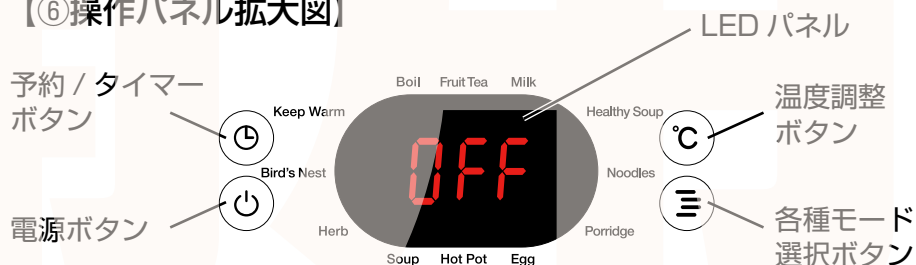


電源プレートは他の機器に使用しない。
火災の原因。

本体各部名称 / 付属品

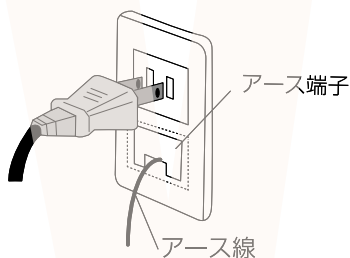


【⑥操作パネル拡大図】



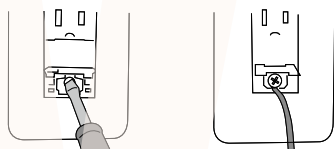
セットの仕方

①電源ケーブルを接続します。電源プラグをコンセントに差し込むと「ピーッ」という起動音が鳴り、LED パネルに「OFF」と表示されます。**この状態がスタンバイとなります。**5 分放置すると「ピーッ」という音とともに LED パネルが消灯し完全オフとなります。起動する際は【電源ボタン】をタッチしてください。



※アース線を必ず接続してください

電源プラグをコンセントに接続してください。
※壁のコンセントから、直接接続してご利用ください。



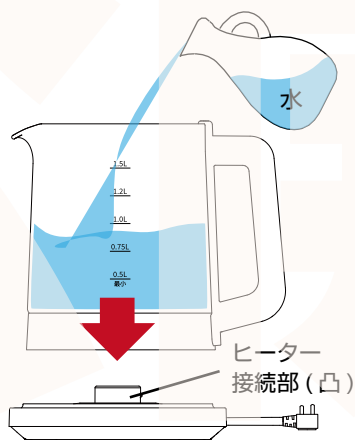
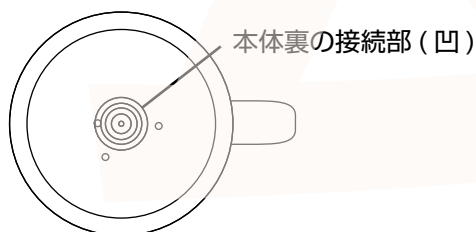
マイナスドライバー等でアース端子のフタを開けアース線取付用のネジをゆるめます。

ゆるめたネジにアース線をはさんでネジをしめます。最後にアース端子のフタを閉めてください。

アース端子にはさまざまな形状がございます。取り付け方法が不明の場合にはお近くの電気工事店でご相談ください。

- ※電源は必ず **AC100V** をご使用ください。
- ※電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。
- ※必ず水平な場所でご使用ください。
- ※燃えやすい物、熱に弱い物の近くで使用しないでください。

②本体に水を入れ、電源プレートにセットします。この時、ヒーター接続部の (凸) と本体裏の接続部 (凹) が合うように取り付けます。向きはありません。

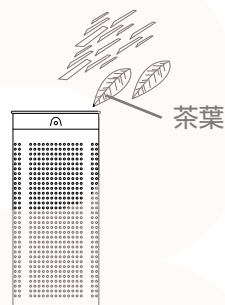


※最低水量は 0.5L、最大水量は 1.5L となります。

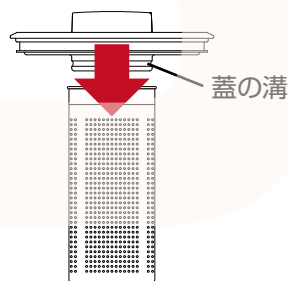
6 0.5L 以下、1.5L 以上水を入れないでください。

セットの仕方 つづき

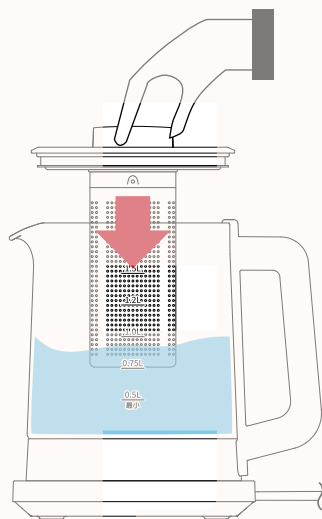
③茶こしにお好みの茶葉やティーバッグを入れます。茶葉の量は、入れた水量に合わせてお好みに調節してください。



④茶葉を入れた茶こしを蓋にセットします。蓋を茶こしの上から押すと、蓋の溝に茶こしが「カチッ」とはまります。茶こしを左右に軽く動かしてみて、動かなければ完了です。

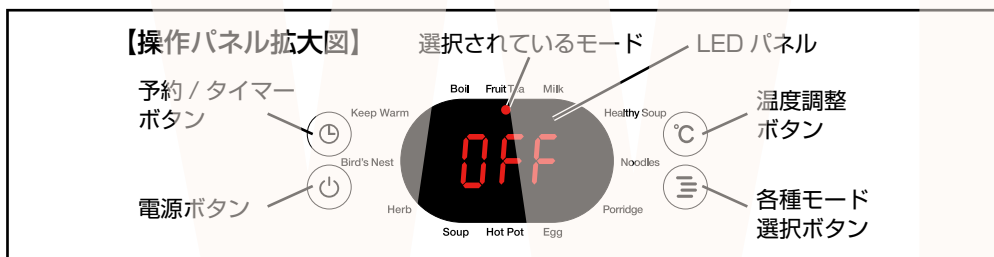


⑤本体に蓋をします。蓋には二箇所、取っ手用の溝があります。どちらかの溝を取っ手側に合わせて、奥までギュッと押し入れて蓋をしてください。



モード選択

⑥モードを選択します。操作パネルの【各種モード選択ボタン】を軽くタッチすると、[Boil] モードからスタートします。そのままタッチしていくと、LED パネル内の LED が時計回りに移動しモードが切り替わっていきます。**お茶を煮出す場合は [Fruits Tea] をお選びください。** 選択しているモードが 5 回赤く点滅した後に、「ピッ」という音とともに点灯に変わりモードが確定されます。



各種モードの内容につきましては下記図を参照にお選びください。
主に使用するモードは Boil、Fruit Tea、Milk、Keep Warm となります。

Menu	メニュー	予約機能	出力調整	加熱温度	調整可能な加熱温度	最適加熱時間	調整可能な加熱時間域	最適保温温度	調整可能な保温温度域
Boil	沸騰	○	×	100	30-100 (5℃ずつ)	×	×	60	30~90
Fruit Tea	お茶煮出し	○	×	100	×	5分	5~30分	60	30~90
Milk	牛乳	○	×	45	×	2時間	30分~2時間	45	×
Healthy Soup	ヘルシースープ	○	×	100	×	80分	80分~2時間	60	30~90
Noodles	麺	×	×	100	×	10分	×	×	×
Porridge	おかゆ	○	×	100	×	1時間	30分~2時間	60	30~90
Egg	ゆで卵	○	×	100	×	8分	5~30分	60	30~90
Hot Pot	鍋	×	○	100	※1参照	2時間	2時間~5時間	×	×
Soup	スープ	○	×	100	×	2時間	80分~3時間	60	30~90
Herb	薬膳	○	×	100	×	1時間	30分~3時間	60	30~90
Bird's Nest	ツバメの巣	○	×	100	×	40分	30~90分	45	30~90
Keep Warm	保温	○	×	45	30-90 (1℃ずつ)	24時間	×	×	30~90

加熱時間の設定

一部モードは加熱時間を設定することができます。お好みのモードを選択した後、【予約 / タイマーボタン】をタッチすると最適加熱時間が表示されます。

そのままタッチしていくと5分単位で増えていきます。一部モードは長押しで30分ずつ進めることが可能です。お好みの時間で止めて加熱時間が温度表示に変わったら設定完了となります。



時間・例1

5分



時間・例2

20分



時間・例3

1時間

※最適加熱時間は各モードによって異なります。

※最適最適加熱時間以下には設定できません。

加熱温度に達すると各最適加熱時間に移行します。

この時、LEDパネルには最適加熱時間と加熱温度が交互に表示されます。

保温温度の設定（最適加熱時間後）

保温温度の設定は最適加熱時間後に設定できるようになります。

最適加熱時間が終了すると「ピーッピーッ」と数回鳴り、自動的に [Keep Warm] モードへ切り替わって最適保温温度に下がっていきます。

最適保温温度以外に設定する場合は、最適加熱時間が終了後に【温度調整ボタン】をタッチして設定してください。タッチするごとに1℃ずつ、長押しで5℃ずつ温度を上げることが可能です。お好みの温度で止め、パネルの点滅が止まったら設定完了です。



※最適保温温度は各モードによって異なります。

※一部モードでは保温温度を設定することはできません。

※保温は24時間続き、保温時間の変更はできないため切り忘れにご注意ください。

予約の設定

一部モードで予約設定することが可能です。(p8 参照) 予約設定では、設定した時間後に自動でお好みのモードをスタートさせることができます。

**各種モードを選択する前に操作します。
(LED パネルが [OFF] と表示されているスタンバイの状態)**

この状態で、【予約 / タイマーボタン】を押してお好みの時間に設定します。LED パネルの時間が 5 回点滅するため、点滅が終わる前に【各種モード選択ボタン】を操作してモード選択してください。



時間・例1

5 分後



時間・例2

20 分後



時間・例3

1 時間後

※最大で 9 時間 30 分後まで設定可能

※予約 / タイマーボタン操作中に点滅が終わり、元の [OFF] 画面に戻ってしまうと無効となります。その場合は再度、上記の手順で設定を行ってください。

お湯を沸かす

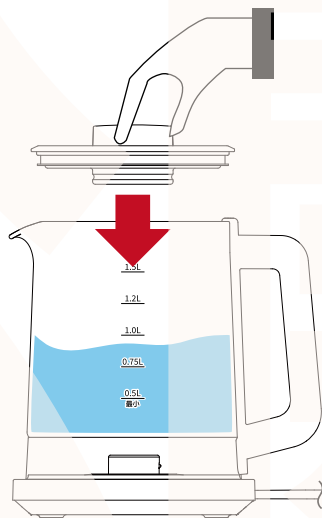
水を入れ、茶こしを外し蓋をします。

【各種モード選択ボタン】で [Boil] モードを選ぶと自動的に沸騰 (100℃) が開始します。

加熱温度を変更したい場合は、モード選択時に [Boil] の LED が 5 回点滅するため、点滅が終わる前に【温度調整ボタン】を操作して温度を選択してください。5℃ずつ変更することができます。

沸騰が完了すると自動的に最適保温温度へ移行します。保温温度を変更したい場合は、この時に操作してください。

→【p9 保温温度の設定を参照】



蒸し器の使い方

[Egg] モードを用いて蒸し料理をすることができます。

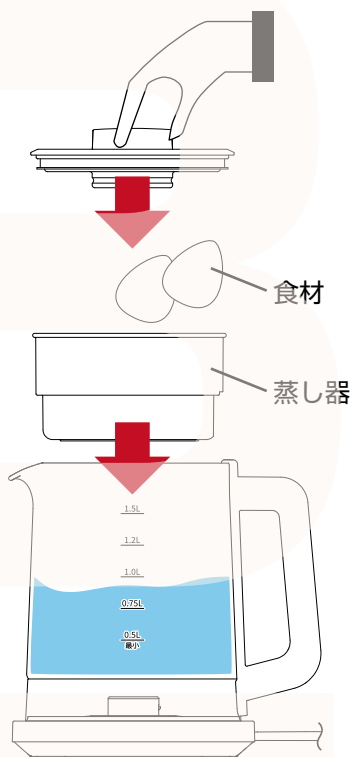
本体の上から蒸し器をセットします。このとき、**蒸し器の底に一箇所、取っ手用の溝があります。どちらかの溝を取っ手側に合わせてセットしてください。**

蒸し器の中に調理したい食材を入れます。必要に応じてクッキングシートを敷いて使用してください。

ゆで卵をつくる場合は、蒸し器の底の穴に置くことができます。

[Egg] モードを選択した後、【予約 / タイマーボタン】をタッチすると最適加熱時間が表示されます。

そのままタッチしていくと 5 分単位で増えていきます。お好みの時間で止めて加熱時間が温度表示に変わったら設定完了となります。



※蒸し器を取り出す際は、湯気に注意してください。火傷の可能性があります。

まとめ

【お茶を煮出す場合】

電源ボタン

本体を起動し [OFF] が表示される



<予約をする場合は>

予約 / タイマーボタン

お好みの予約時間を選択
(10分～9 時間半後まで設定可能)

各種モード選択ボタン

[Fruit Tea] モードを選択



<加熱時間を変更する場合は>

予約 / タイマーボタン

お好みの加熱時間を選択
(元設定は 5 分)

・加熱開始



・100℃到達後、
自動で加熱時間へ移行



・加熱時間の完了後、
最適保温時間へ移行



<保温温度を変更する場合は>

温度調整ボタン

お好みの保温温度を選択
(元設定は 60℃、
30～90℃の設定が可能)

【お湯を沸かす場合】

電源ボタン

本体を起動し [OFF] が表示される



各種モード選択ボタン

[Boil] モードを選択



※加熱時間の設定は不可

・100℃到達後、
自動で最適保温時間へ移行



<保温温度を変更する場合は>

温度調整ボタン

お好みの保温温度を選択
(元設定は 60℃
30～90℃の設定が可能)

「ピーッ」
という
音が4回

「ピーッ」
という
音が4回

⚠ 注意

空だき防止機能

・容器内が空のまま電源を入れると、空焚き防止機能が働いて、自動的に電源が切れます。

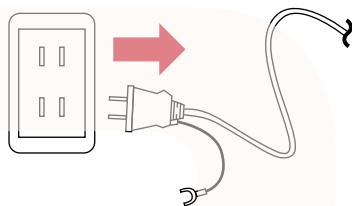
→そのような場合は、本体を電源プレートから外し、十分に冷めてから水を入れ、再度電源プレートの上に置いて、お湯を沸かしてください。

本製品は連続使用が可能ですが、3 回連続して使用した後は、本体を電源プレートから外し、3 分間ぐらいおいて本体を冷やしたあとご使用ください。そのまま使うとエラー表示が出る可能性があります。(P15 参照)

使用後

①電源ケーブルを抜く

電源ケーブルをコンセントから抜いてください。



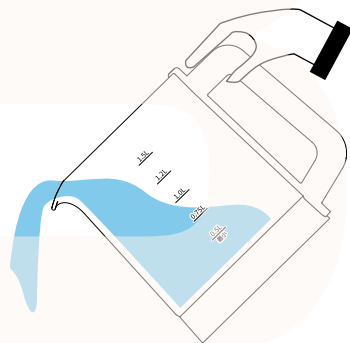
②残った液体や茶葉を捨てる

本体の取っ手を使って、液体を捨ててください。

※液体を捨てる時は冷めてから捨ててください。

蓋から茶こしを軽く引っ張り、外します。

中の茶葉を捨ててください。

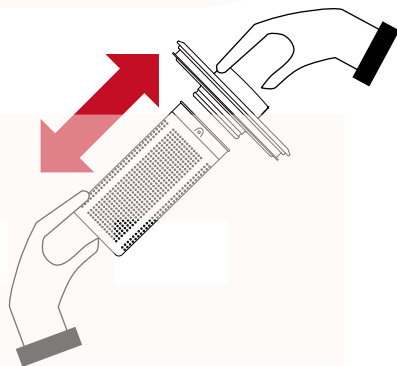


警告

冷めてから捨てる

火傷の原因になります。

十分に冷めてから捨ててください。



△ 注意

- ※お手入れは、必ず電源ケーブルを抜き、本体が冷めてから行ってください。
- ※食材の残りや汚れが残ったまま放置しないでください。火災の原因になります。
- ※ヒーター接続部に水をかけたり、水洗いをしないでください。
- ※漂白剤などの薬剤は使用しないでください。

ご使用後は必ずお手入れをして、いつも清潔な状態で使用してください。

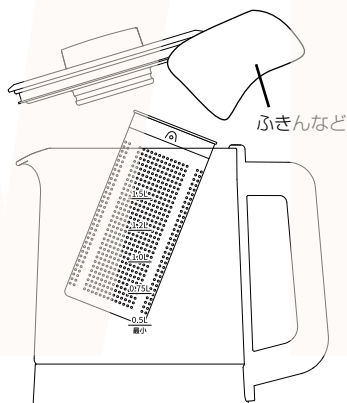
◇本体内側、茶こし、蓋

本体内側、茶こし、蓋はスポンジと食器用洗剤を使い、洗ってください。洗い終わりましたら、ふきんで水滴を拭き取り、よく乾燥させてください。

**本体の裏側、丸洗いは絶対にしないでください。
(本体に防水機能がついていない為、本体に水がかかると故障の原因となります)**

茶葉が残った状態や異物が付着した状態で放置しないでください。

本体底のステンレス部分を金属たわしで洗わないで下さい。傷が付きます。

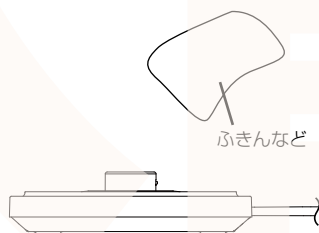


◇電源プレート

ヨゴレは、水またはぬるま湯に浸した柔らかいふきんをよくしぼってふき取ってください。落ちにくい汚れは、薄めた台所用中性洗剤に浸した柔らかいふきんをよくしぼってふき取り、さらに乾いた柔らかいふきんで洗剤が残らないようにきれいにふき取ってください。

※電源プレートの丸洗いは絶対にしないでください。

※ヒーター接続部や電源ケーブルは絶対に濡らさないでください。



困ったときは

症状	原因	処置
温度が上がらない	電源コードがコンセントから外れて いませんか。	電源コードをコンセントに根元ま で確実に差し込んでください。
ランプが点灯しない	電源コードがコンセントから抜けて いませんか。	電源コードをコンセントに根元ま で確実に差し込んでください。
E1(エラー 1)	本体が電源プレートから離れていま せんか。	本体を電源プレートに戻してくだ さい。(保温中の場合は継続)
E2(エラー 2)	電源コードがコンセントから抜けて いませんか。	本体を電源プレートから 3～5 分 離して休ませてください。
E3(エラー 3)	本体内部が高温になっています。 ※1 参照	本体を電源プレートから 3～5 分 離して休ませてください。

※1：空焚きや連続で使用した場合、本体が高温となり安全装置が働きます。

上記の処置でも改善しない場合はサポートへご連絡ください。

点検のお願い

安全に長くご愛用いただくために、日ごろから点検をおこなってください。

◆こんな症状はありませんか？

- 電源コード、電源プラグが異常に熱い
- 電源コード、電源プラグに深い傷や変形がある
- 電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
- こげくさいにおいがする。
- 器具に触れるとビリビリと電気を感じる。
- その他異常や故障がある。

◆異常があれば

ご使用中止 !!

故障や事故防止のため、電源を切り、電源コードをコンセントから抜いて、必ずサポートセンターまでご相談ください。

- 電源プラグやコンセントにホコリやごみがたまっている。

ホコリやごみを取り除いてください。

サイズ	電源プレート、蒸し器含む：幅 170× 高さ 275× 奥行 230(mm) ケトルのみ：幅 210× 高さ 200× 奥行 150(mm)
重量	電源プレート、蒸し器含む：約 1260g/ ケトルのみ：約 870g
定格入力電圧	100V
定格周波数	50/60Hz
定格消費電力	600W
容量	1.5L
安全装置	空焚き防止装置、温度過昇防止機能、温度ヒューズ (192℃)
内容品	本体、蓋、蒸し器、茶こし、日本語説明書
ケーブル長	約 750mm(電源プラグ含む)
保証期間	購入日より 12 ヶ月

※内容品に記載している以外のものは付属しません。

※使用しない場合はコンセントを抜いてください。

※本製品は非常に熱くなりますので、火傷にご注意ください。

※子供の手の届かない場所でご使用・保管してください。

※落としたり強い衝撃を与えないでください。

※分解しないでください。

※修理・改造をしないでください。

※本製品に熱や異音、異臭などの異常が認められた場合は直ちにご利用を止め、弊社サポートセンターまでご連絡下さい。

※本製品をご利用において生じる物品の破損は、保証の対象外となります。

※製品仕様は改善のため予告なく変更する場合があります、そのため説明書記載の内容と異なる場合があります。

※ご使用中においてのお客様の過失による故障、破損、改造等はサポート保証の対象外となります。

※正しく使用されない場合に生じた事故等について弊社での責任は負いかねます。

サポートのご案内

お問い合わせ・修理をご希望をされる場合

support@thanko.jp に空メールをお送りください。自動返信でご案内いたします。

※自動返信が来ない場合

送信前に「@thanko.jp」のメールが受信できるよう設定の上で送付ください。

QR コードを読み取り、空メールを送信できます。



不具合品のご送付先

ご送付いただくだけでは対応ができない為、必ず空メールをお送りいただき、内容をご確認の上で送付ください。

〒275-0024 チバケン ナラシノシ アカネハマ 千葉県習志野市茜浜 2-3-1 EL 内
サンコーサポート宛
TEL 03-3526-4328
(月～金 10:00～12:00 13:00～18:00 土日祝日を除く)
お問合せメールアドレス :support@thanko.jp